課かい名 農業水産課
施策目標 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	į	<b>基礎情報</b>											Ē	平成26年月	<b>变評価</b>				
	=	事務事業					指標•	目標				実絲	<b>書</b>					事	<b></b>
	443			対 象	事業の						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括	事務事業名	事務事業の	(顧	の性	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)		活動量	量・サービス T	ス量 T	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組	事務事業の目的に
No	フラグ	(第2次実施計画)	目的·成果 (第2次実施計画)	客)	性質区分	石孙		ı	ı	活動	活動指標の	目標値	実績値	(合計)	<b>人</b> 异似	計画	状況	に対す る評価	対する取組の状況と 成果の分析
					分		25年度	26年度	27年度		名称	의 제 기	大順胆	150, 419	150, 419				
1	総	農業嘱託員に 係る事務	各地域の代表と して、地域と農 業行政の連携を 密にし、農業推 進を図る。	農業者	定例定型	嘱託員数	3 9名	3 9名	3 9名					2, 184			39名	А	農業嘱託員(農業生産組合長)に対しての会議や報酬の支払い、生産組合員への周知依頼等行い、必要な情報の周知が図れた。
1		農業嘱託員に 係る事務								農業嘱託員(生 産組合長)会議 の開催及び報酬 の支払い事務等	会議の開催回 数	年 1 回	年1回		2, 184				
1		農業嘱託員に 係る事務								農業情報の意見 交換及び組合員 等への周知事務 等	周知依頼回数	年6回	年6回						
2	総	各種協議会等 に係る事務	自体等には強くない。自体等には協議の関係をは、最初の推議の推議を改立に、政策のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	各種協議会等	定例定型	協議会への参画回数	100	100	100					30			10回	А	果農政事務協議会、さが、お前、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大
2		各種協議会等 に係る事務								県農政事務協議 会への参加及び 負担金の支出等	・総会、研修 等の出席回数 ・県要望回数	·年3回 ·年1回	•年3回 •年1回		5				
2		各種協議会等に係る事務								さがみ都市農業 保全対策協議会 への参加及び負 担金の支出等	・負担金の支 出時期 ・会議等の参 加	・26年8 月 ・年2回	・26年7 月 ・年3回		25				
2		各種協議会等に係る事務								神奈川県農業共 済組合への災害 被害等の報告	被害報告対応	発生時における即時対応	雪害後の連 絡調整						
2		各種協議会等に係る事務								都市農業部会の 課題についての 研究	都市農業部会会議	年6回	年5回						

		甘 7林 桂 土口																				辰禾小片	_ H71*
		基礎情報 —————— 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	:組		広域連	携に関する取組		4	今後の	の事業	<b>美展開</b>	
_	Т	尹衍尹未		 活動			予算内訳	(壬円)											必要	巨性			
	事   1	事務事業名		活動量・サ	ービス量	<del>公亩之</del> 粉	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	日振の完美	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1			4	事業の	予算の
İ	lo.	7 (第2次天旭計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)		計 画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	変変	容	自的達成	②ニーズ	③ 成 果	<ul><li>④</li><li>継続</li><li>性</li></ul>	方向性	方向性
							200, 400	200, 450										八					,_
	1 #	、農業嘱託員に 係る事務				0. 08	2, 184			なし						不可		未	间	高	高耳	現状維持	維持
	1	農業嘱託員に係る事務	農業嘱託員(生 産組合長)会議 の開催及び報酬 の支払い事務等	会議の開催回 数	年 1 回			2, 184															維持
	1	農業嘱託員に係る事務	農業情報の意見 交換及び組合員 等への周知事務 等	周知依頼回数	年6回																		予算なし
	2	各種協議会等 に係る事務				0. 59	30			なし								未	回	高	高耳	現状維持	維持
	2	各種協議会等 に係る事務	県農政事務協議 会への参加及び 負担金の支出等	・総会、研修 等の出席回数 ・県要望回数	·年3回 ·年1回			5															維持
	2	各種協議会等に係る事務	さがみ都市農業 保全対策協議会 への参加及び負 担金の支出等	・負担金の支 出時期 ・会議等の参 加	・27年8 月 ・年2回			25															維持
	2	各種協議会等 に係る事務	神奈川県農業共 済組合への災害 被害等の報告	被害報告対応	発生時にお ける即時対 応																		予算なし
	2	各種協議会等 に係る事務	都市農業部会の 課題についての 研究	都市農業部会 会議	年5回																		予算なし

課かい名 農業水産課
施策目標 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	<b>基礎情報</b>											3	平成26年月	<b>隻評価</b>				
	哥	事務事業					指標•	目標				実統	責					事征	<b>後評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区分	名称	(:	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画		る評価	
2		各種協議会等に係る事務								選任による農業 委員に関する連 絡調整	選任依頼件数	年1件	年1件						
3	総	農業制度資金 利子補給金に 係る事務	施設整備や機械 導入等農業経営 のための融資資 金に対する利子 補給を行う。	さがみ農協及び農業者	定例定型	利子補給の新規 受付件数	5件	5件	5件					91			7件	Α	事務事業の目的の達成に 向けて、すでに成果が出 ている。
3		農業制度資金 利子補給金に 係る事務								かながわ都市農 業推進資金利子 補給金の周知と 申請に基づく補 給手続	利子補給の件 数	年1件	年〇件		0				
3		農業制度資金 利子補給金に 係る事務								茅ヶ崎市農業経 営資金利子補給 金の申請に基づ く補給手続	利子補給の件 数	年2件	年3件		8				
3		農業制度資金 利子補給金に 係る事務								茅ヶ崎市農業経 営基盤強化金の周 利子助成金の周 知と申請に基づ く補給手続	利子助成の件 数	年1件	年3件		61				
3		農業制度資金 利子補給金に 係る事務								営農資金利子補 給金の周知と申 請に基づく補給 手続	・利子補給の 件数 ・JAとの調 整回数	•年1件 •年2回	•年1件 •年2回		22				
4	総	水田保全対策 事業	水田及び水田機能の保全を図る。	農業者、市民	定例定型	水田保全対策実施面積	350a	350a	350a					1, 559			419 a	А	水田耕作状況調査や米消費拡大事業の実施、また、水田景観保全と地力向上を図るため、事第名の水田所有者に協力いたただいた16年の配子の配子の配子の配子の配子の配子の配子の田10a分として、水田保全に寄与した。
4		水田保全対策 事業								水田の現地調査	水田耕作状況 調査実施率 (1,706 筆)	100%	100%						

										_											辰耒小	<b>三</b>
		基礎情報			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	護携に関する取組		今	後の事	事業展開	
	-	事務事業 T						/= <b>-</b> >				<u> </u>	1	1						Lat	<u> </u>	
	総			活動		_	予算内訳	(千円)											必要'	性	_	予
马 当 N	括		<b>'T =</b> L	活動量・サ	ービス量	 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善による 取り組みの	日標(数値目標等)	目標の定義	改善 時期	具体的な 改善内容	広域連携の	広域連携の 具体的な内	1	2 = 	③ ③ 継	事業の 方向性	算の方
N	0.   ラ   グ	(第2次天旭計画)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計) 208, 456	208, 456	画	等	方向性	(如他口惊吁)		(年度)	WENT	実施	容	的達成	ブ	③成果	)	の方向性
2	2	各種協議会等に係る事務	選任による農業 委員に関する連 絡調整	選任依頼件数	年1件																	予算なし
3	総	農業制度資金 利子補給金に 係る事務				0. 19	223			なし								未	高	高高	現状維持	<b>新</b>
3	3	農業制度資金 利子補給金に 係る事務	かながわ都市農 業推進資金利子 補給金の周知と 申請に基づく補 給手続	利子補給の件 数	年 1 件			40														維持
3	3	農業制度資金 利子補給金に 係る事務	茅ヶ崎市農業経 営資金利子補給 金の申請に基づ く補給手続	利子補給の件 数	年2件			16														維持
3	3	農業制度資金 利子補給金に 係る事務	茅ヶ崎市農業経 営基盤強化資の 利子助成金の周 知と申請に基づ く補給手続	利子助成の件 数	年1件			71														維持
3	3	農業制度資金 利子補給金に 係る事務	営農資金利子補 給金の周知と申 請に基づく補給 手続	・利子補給の 件数 ・JAとの調 整回数	·年1件 ·年2回			96														維持
2	総	水田保全対策 事業				0. 19	4, 164			なし						済	2市1町での農 地情報共有化	未	高	ē ē	現状維持	<b>兼</b>
4	1	水田保全対策 事業	水田の現地調査	水田耕作状況 調査実施率 (1,706 筆)	100%																	予算なし

課かい名 農業水産課
施策目標 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	į	<b>基礎情報</b>											Ē	平成26年月	<b>变評価</b>				
	=	事務事業					指標•	目標				実統	<b>書</b>					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区分	名称	(:	目標値 第2次実施計画	1	活動	活動量 活動指標の	量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	ر ر		(),,= > (),(),(),()		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画	<b>J</b>	る評価	),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
4		水田保全対策 事業								市民まつりへの参加による啓発	市民まつりで の米消費拡大 事業参加者数	600人	600人		110				
4		水田保全対策 事業								地場産米の災害 備蓄食糧への活 用事業、水田景 観保全事業の実 施	水田保全策実 施面積	350a	409a		1, 449				
5	総	事業	地産地消の推進による都市農業の振興及び農業理解の促進を 図る。	農業団 体及び 農業者 等	例史	地場農畜水産物 普及への取組件 数	1 0 件	1 0件	1 0 件					69, 440		業務計画	1 0 件	Α	地場産農畜水産物の学校 給食導入支援や、市内肉 牛の6次産業化商品のP R支援、ふるさと納税の 方性、分の参 加奨励等を行い、成果が 出ている。
5		地産地消推進 事業								消費者への地場 在農業局知中Rの ための実施	各種開催数	年60件	年60件		2, 303	業務計画			
5		地産地消推進 事業								農産物品評会・ 共進会の実施及 び参加	開催回数	年12回	年12回		183	業務計画			
5		地産地消推進 事業								J A さがみが実 施する事業の交 付申請受付と補 助金交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		23, 930	業務計画			
5		地産地消推進 事業								花・トマト優良 種苗導入育成事 業補助の交付申 請受付と補助金 交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		820	業務計画			

																				辰耒小	上下
	基礎情報 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	き方針の重点事	耳原に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
	<b>学</b> 协学术		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性		
事	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			事業の	予算の
No.	(答いを中性計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 208, 456	予算額 208, 456	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	連の実施	具体的な内 容	①目的達成	②ニーズ	③成果	事業の 迷 方向性 売	
4	水田保全対策 事業	市民まつりへの参加による啓発	市民まつりで の米消費拡大 事業参加者数	600人			110														維持
4	水田保全対策 事業	地場産米の災害 備蓄食糧への活 用事業、水田景 観保全事業の実 施	水田保全策実 施面積	350a			4, 054														維持
5	、 地産地消推進 事業				1. 95	24, 022		業務計画	あり(25年 度に追加)								未	间	高高	高 拡大	増やす
5	地産地消推進 事業	消費者への地場 産農産物・地元 農業間知日日の ための実施	各種開催数	年60件			5, 138	業務計画	あり(25年 度に追加)	①事業実施主 体の最適化	平成26年度	湘会を南実 日外が養 日本の (27、 ) 気 (47、	26	2 市が行った。 1 1 組織 を 対	済	湘南花の展覧会の2市1町合同開催、2市1町合明開催、2市1町会同開催、2市1町 関弾を開発を開発を開始を開発を開始を開発を開始を開発を開始を開発を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を					増やす
5	地産地消推進 事業	農産物品評会・ 共進会の実施及 び参加	開催回数	年12回			223	業務計画													維持
5	地産地消推進 事業	J A さがみが実施する事業の交付申請受付と補助金交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年3月 ・年2回			443	業務計画													維持
5	地産地消推進 事業	花・トマト優良 種苗導入育成事 業補助の交付申 請受付と補助金 交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年3月 ・年2回			820	業務計画													維持

課かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	麦	基礎情報											3	平成26年月	<b>要評価</b>				
	事	■ 務事業					指標・	目標				実終	 責					事行	<b>後評価</b>
				対	事業の						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419			る計画	
5		地産地消推進 事業								果樹振興を図る ための観光農業 奨励事業補助の 交付申請受付と 補助金交付事務	・補助金の交 付時期 ・JA等との 協議回数	・平成27 年3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		298	業務計画			
5		地産地消推進 事業								農産物出荷・流 通対策補助事業 の交付申請受付 と補助金交付事 務	・補助金の交 付時期 ・青果市場等 の協議回数	・平成27 年 2月3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		11, 961	業務計画			
5		地産地消推進 事業								地場野菜 P R 出 荷対策事業補助 の交付申請受付 と補助金交付事 務	・補助金の交 付時期 ・青果市場等 の協議回数	・平成27 年 2月3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		1, 676	業務計画			
5		地産地消推進 事業								地場農産物普及 促進の取組	地場農畜水産 物普及への取 組件数(継続 事業あり)	1 0 件	10件		114	業務計画			
5		地産地消推進 事業								補助金の支出	・補助金の交 付時期 ・県との協議 回数	・平成26 年度執行 ・10回	・26年度 30件執 行、1件未 執行 ・50回		28, 155				
6	総		農作物への鳥獣・病害虫、被害を抑制し、産物を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を変化を	農業者 及び消 費者	定例定型	大規模被害の発 生数	0 🗉	ОП	0 🛛					2, 343			0回	Α	事務事業の目的の達成に 向けて、すでに成果が出 ている。
6		農作物鳥獣病 害虫対策事業								病害虫情報の収 集・提供、鳥獣 被害対策物品の 購入及び有害獣 捕獲檻の貸出	有害鳥獣被害 報告数	被害報告数年0件	年0件		15				
6		農作物鳥獣病 害虫対策事業								水稲病害虫防除 事業費補助金の 交付申請の受付 及び交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年1月 ・年2回	・平成27 年2月 ・年2回		250				
6		農作物鳥獣病 害虫対策事業								土壌病害虫防除 事業費補助金の 交付申請の受付 及び交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年1月 ・年2回	・平成27 年2月 ・年2回		1, 700				

		基礎情報																			7,20,000	八生味
_		事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳に係る取	:組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
		12272		 活動			予算内訳	(千円)											必要	<u></u> 性		
	事 拮	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1	2	<u> </u>	 ④ 事業の	予 算 の
	事業 10.	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 208, 456	予算額 208, 456	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	②ニーズ	③成果	事業の	の方向性
	5	地産地消推進 事業	果樹振興を図る ための観光農業 奨励事業補助の 交付申請受付と 補助金交付事務	・補助金の交 付時期 ・JA等との 協議回数	・平成28 年3月 ・年2回			298	業務計画													維持
	5	地産地消推進 事業	農産物出荷・流 通対策補助事業 の交付申請受付 と補助金交付事 務	・補助金の交 付時期 ・青果市場等 の協議回数	・平成28年 2月3月 ・年2回			17, 050	業務計画													維持
	5	地産地消推進 事業	地場野菜 P R出 荷対策事業補助 の交付申請受付 と補助金交付事 務	・補助金の交 付時期 ・青果市場等 の協議回数	上記に統合			0	業務計画													維持
	5	地産地消推進 事業	地場農産物普及 促進の取組	地場農畜水産 物普及への取 組件数(継続 事業あり)	10件			50	業務計画													維持
	5	地産地消推進 事業								なし												減らす
	6	農作物鳥獣病 害虫対策事業				0. 15	2, 403			なし						不可		未	高	高月	高現状維	持持
	6	農作物鳥獣病 害虫対策事業	病害虫情報の収 集・提供、鳥獣 被害対策物品の 購入及び有害獣 捕獲檻の貸出	有害鳥獣被害 報告数	被害報告数年0件			45														維持
	6	農作物鳥獣病 害虫対策事業	水稲病害虫防除 事業費補助金の 交付申請の受付 及び交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年1月 ・年2回			250														維持
	6	農作物鳥獣病 害虫対策事業	土壌病害虫防除 事業費補助金の 交付申請の受付 及び交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年1月 ・年2回			1, 700														維持

腰かい名 農業水産課 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	<b>基礎情報</b>											Σ	F成26年月	<b>度評価</b>				
	哥	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実統	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No	総括フラ	事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質	名称	(	目標値 第2次実施計画	<u>ij</u> )	活動		量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
140	グ		(第20天旭計画)	Ö	区分		25年度	26年度	27年度	71120	活動指標の 名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画	7/76	る評価	
6		農作物鳥獣病 害虫対策事業								有害鳥獣類対金 事業費補助金 施設野菜病の 防除補助金の付 が受付事務	・補助金の交付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		378				
7	総	家庭菜園事業	遊園を表示市民機会の理が、 一般では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	農業者 及び市 民	定例定型	市民農園の新規 開設数	3箇所	3箇所	3箇所					286			5 か所		家庭菜園については、適 正に管理を行い、相続等 を行い事由により 2菜園が年年度内に開園と なったが、適のな利用園と なった、継続のな利用園間の でのった 農地所有者で対し、現 設・手続業のでの支援 野生での支援 を行いさ、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
7		家庭菜園事業								利用者不在区画について空き区画を極力減適でなっため、適な管理を行う	区画の利用率 (589区 画)	100%	100%		286				
7		家庭菜園事業								農家が自己開設 できるよう市で 指導し支援を行 う	既存菜園の市 営から自己開 設に移管支援 件数	ー (下段に数 値を統合)							
7		家庭菜園事業								農家が自己開設 する市民農園を 市で指導し支援 を行う	・市民農園新 規開設数 ・開設支援協 議回数	•年3農園 •年10回	・年5農園 ・年15回						
7		家庭菜園事業								特定農地貸付け の承認に関する 連絡調整	連絡調整件数	年10件	年36回						
8	総		認定農業者や新規就農業者を確改・ 規就農業者の経営改・ 係、農業の援援を関係 養計画を援援を図 を有り集を図 る。	農業者	定例定型	認定農業者数	63人	63人	63人					9, 101		業務計画	49人	А	認定農業者の数は減少ししるが、青年就農給の数は減分付いる象者は6名となる営業者や新規就農者等の当農業を行う直接を行うことがので達した。またのでは1件にある。とのは1件で、面積21,668㎡和権設定を行うことがので達しまりがのでき、事けて、1年に成りが出ている。

_																							農業水產	Ė酥
			礎情報 務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	<b>耳に係る取</b>	組		広域連	携に関する取組		4	今後の	の事業	<b>美展開</b>	
-		7	<b>加</b>		 活動			予算内訳	(千円)												5件			
	事   i 事   i 業   ·	総括フラ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1			4	事業の	予算の
	No.	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	<b>化争</b> 有数	(合計)	208, 456	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日保のた我	時期 (年度)	改善内容	実施	容	自的達成	②ニーズ	③成果	④ 継続 性	方向性	の方向性
	6		農作物鳥獣病	有害鳥獣類対策 事業野輔助会・ 事業野薬・ 事態 事業の 時間の 時間の で が で で で で で で で で で で で で で で で で り で り	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年3月 ・年2回			408															維持
	7		家庭菜園事業				0. 47	796			あり						不可		未	一個	旭	中间	縮小	維持
	7	200		利用者不在区画 について空きと 画を極力減適 せるため、適 な管理を行う	区画の利用率 (563区 画)	100%			796															維持
	7	577	家庭菜園事業	農家が自己開設 できるよう市で 指導し支援を行 う	既存菜園の市 営から自己開 設に移管支援 件数	ー (下段に数 値を統合)																		予算なし
	7		家庭菜園事業	農家が自己開設 する市民農園を 市で指導し支援 を行う	・市民農園新 規開設数 ・開設支援協 議回数	・年3農園 ・年10回					あり	①事業実施主 体の最適化	9箇所	市民農園の新 規開設数(平 成25~27 年度累計)		農地所有者自ら 開設する農園の 開設を支援し、 増加を図る								予算なし
	7			特定農地貸付け の承認に関する 連絡調整	連絡調整件数	年10件																		予算なし
	8	総	農業経営基盤 強化促進法に よる認定農業 者・農 養積事業				0. 65	10, 646		業務計画	なし						済	新規就農者受入 支援体制の統一 化	未	一	高	高野	現状維持	増やす

課かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	基礎情報											3	平成26年月	<b>要評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の目的・成果	象(顧安	の性質	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>ī</u> )	江和	活動量	量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に対する取扱の状況と
No.	ラグ		(第2次実施計画)	客	区分		25年度	26年度	27年度	活動   	活動指標の 名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画	状況	る評価	成果の分析
8		農業経営基盤 強化促進法に よる認定農業 者・農地利用 集積事業								農業経営基盤強 化促進法による 農業者認定	認定農業者の 申請件数	年25件 (再認定1 9名含む)	年7件 (再認定6 名含む)			業務計画			
8		農業経営基盤 強化促進法に よる認定農地利用 集積事業								農業再生協議会 の運営	農業再生協議 会総会の運営	年 1 回	年1回			業務計画			
8		農業経営基盤 強化促進法に よる認定農業 者・農・ 集積事業								経営拡大農家等 への遊休農地の 利用促進	農地利用集積 による利用権 設定件数	年20件	年21件			業務計画			
8		農業経営基盤 強化促進法に よる認定農地利用 集積事業								農用地利用集積 計画の作成に関 する連絡調整	利用権設定に 係る連絡調整 件数	年40件	年42回			業務計画			
8		農業経営基盤 強化促進法に よる認定農業 者・農地利用 集積事業								農業再生協議会 への参加及び負 担金交付事務	・負担金の支 出時期 ・会議等の参 加	・平成27 年3月 ・年1回	・平成26 年6月 ・年1回		101	業務計画			
8		農業経営基盤 強化促進法農 る認地 者・農 養 事業								人・農地プラン 改定に向けての 地域農業者との 協議、検討会及 びプランの改定 事務	地域における 話し合い、検 討会及びプラ ンの改定	・年2回 ・1回 ・平成27 年3月	·年4回 ·1回 ·平成27 年3月			業務計画			
8		農業経営基盤 強化促進法に よる認定農業 者・農地利用 集積事業								新規就農者への 青年就農給付金 の交付事務	・給付対象者 ・給付金の交 付	・5人 ・平成27 年3月	・6人 平成27年 3月		9, 000	業務計画			
9	総	環境保全型農 業の推進事業	環えない業体のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	農業者 及び市 民		土壤改良面積	7, 400 m²	7, 400 m²	7. 400 m <sup>°</sup>					2, 445			7, 400㎡		自然循環機能を活かし、 有機質肥料の利肥により り、農薬、減少を図りる 使用量の変化を図りるため、 適正に事務を執行した。

																					100.7	<b>F</b> / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
		基礎情報			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後の	)事業展	捐
		事務事業		W-21				(= T)											N	- La		
	総			活動			予算内訳 当該事務事	(千円)											必要	学性		予
leds also	括	事務事業名		活動量・サ	ービス量	従事者数	国 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善 時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	① 目	2 =	3	4 事	第のの
N	o.   ラ   グ	(第2次美施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計) 208, 456	208, 456	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)		(年度)	改善内容	実施	容	的達成	ーズ	③成果	④ 事	方 向 性
	3	農業経営基盤 強化促進法に 者・農地利 集積事業	農業経営基盤強 化促進法による 農業者認定	認定農業者の 申請件数	年11件 (再認定1 1名含む)			10	業務計画													予算なし
	3	農業経営基盤 強化促進法に 者・農 表・農 集積事業	農業再生協議会 の運営	農業再生協議会総会の運営	年1回				業務計画													予算なし
	3		経営拡大農家等 への遊休農地の 利用促進	農地利用集積 による利用権 設定件数	年20件				業務計画													予算なし
	3	よる認定農業	農用地利用集積 計画の作成に関 する連絡調整	利用権設定に 係る連絡調整 件数	年40件				業務計画													予算なし
	3	農業経営基基 強化促進法 者・農地利 集積事業	農業再生協議会 への参加及び負 担金交付事務	・負担金の支 出時期 ・会議等の参 加	・平成28 年3月 ・年1回			136	業務計画													維持
	3	よる認定農業	人・農地プラン 改定に向けての 地域農業者との 協議、検討会及 びプランの改定 事務	地域における 話し合い、検 討会及びプラ ンの改定	・年2回 ・1回 ・平成28 年3月				業務計画													予算なし
	3		新規就農者への 青年就農給付金 の交付事務	・給付対象者 ・給付金の交 付	・7人 ・平成28 年3月			10, 500	業務計画													増やす
	) <b>*</b>	環境保全型農 業の推進事業				0. 32	3, 924			なし						不可		未	高	硘	高規状	維持持

	į	基礎情報											:	平成26年月	<b>要評価</b>				
	Ę	事務事業					指標•	目標				実終	 漬					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	顧	の性質	名称	(†	目標値 第2次実施計画	1		活動量	量・サービス I	ス量 I	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組	事務事業の目的に対する取組の状況と
業 No.	ラグ	(第2次実施計画)	(第2次実施計画)	客	区分	10 10	25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)	150, 419	計画	状況	に対す る評価	成果の分析
9		環境保全型農業の推進事業						3112	3112	学校給食残さの 堆肥利用及び環 境に配慮した食 育普及活動	・協議回数	•年3回	•年3回		250				
9		環境保全型農 業の推進事業								景観植物及び景 観縁肥植物植栽 への助成	・植栽面積 ・協議回数	• 6, 000㎡ • 年 3 回	・6, 000㎡ ・年3回		540				
9		環境保全型農 業の推進事業								マルハナバチ導 入育成事業補助 金の交付申請の 受付及び交付事 務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		410				
9		環境保全型農 業の推進事業								土壌改良事業補 助金の交付申請 の受付及び交付 事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		1, 136				
9		環境保全型農 業の推進事業								熱水土壌消毒事 業補助金の交付 申請の受付及び 交付事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成27 年3月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		58				
9		環境保全型農 業の推進事業								環境保全型農業 直接支援対策事 業補助金の交付 事務	・交付対象人 数 ・補助金の交 付時期	・年2人 ・平成27年 3月	・年2人 ・平成27 年3月		51				
10	総	援農ボラン ティア事業	農かでは とをなるできるできる。 というでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	農業者 及び市 民	定例定型	再斡旋を含む成 立件数	70件	80件	9 0件					478			131件	А	平成26年度の援農ボランティア登録数は243人、 登録農家は34件、斡旋件数は54135件、内成立件数は131件、その内新規成立件数は13件であった。さらに、援農ボランティア育成のための研修講座も適切に実施できた。
10		援農ボラン ティア事業								援農ボランティ アと受入農家の 募集・斡旋	斡旋件数 (再斡旋含む)	年80件	年135件						

		Ħ	<b>基礎情報</b>																			,,	長禾小店	- #**
			S啶间報 			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	:組		広域連	携に関する取組		4	今後σ	D事業	展開	
		ĺ	7 214		 活動			予算内訳	(千円)											必要	 E性			
14		総括フ	事務事業名		活動量・サ	·一ビス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1	(2)		(4) :	事業の	予算の
i	lo. '	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	目標値	従事者数	予算額 (合計)	予算額	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	自的達成	2 - 1	③ 成果	④ 継 続 性	方向性	方向性
		9			名称			208, 456	208, 456										成	ズ		性		性
	9		環境保全型農 業の推進事業	学校給食残さの 堆肥利用及び環 境に配慮した食 育普及活動	- 協議回数	・年3回			400															維持
	9		環境保全型農 業の推進事業	景観植物及び景 観緑肥植物植栽 への助成	・植栽面積 ・協議回数	• 6, 000㎡ • 年 3 回			540															維持
	9		環境保全型農 業の推進事業	マルハナバチ導 入育成事業補助 金の交付申請の 受付及び交付事 務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年3月 ・年2回			410															維持
	9		環境保全型農 業の推進事業	土壌改良事業補 助金の交付申請 の受付及び交付 事務	・補助金の交 付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年3月 ・年2回			2, 000															維持
	9		環境保全型農 業の推進事業	熱水土壌消毒事 業補助金の交付 申請の受付及び 交付事務	・補助金の交付時期 ・JAとの協 議回数	・平成28 年3月 ・年2回			174															維持
	9			環境保全型農業 直接支援対策事 業補助金の交付 事務	・交付申請団 体件数	・年 1 団体			400															維持
-	0	総	援農ボラン ティア事業				0. 29	408			なし						不可		未	恒	高	高	見状維持	維持
	0		援農ボラン ティア事業	援農ボランティ アと受入農家の 募集・斡旋	斡旋件数 (再斡旋含む)	年90件																		予算なし

課かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	<b>。</b> 礎情報					指標・目標						3	平成26年月	<b>支評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<b>画</b> )	活動		量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(3)1-7(3)(1)11-11		分		25年度	26年度	27年度		活動指標の   名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	る評価	<i>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</i>
10		援農ボラン ティア事業								援農ボランティ ア育成農業研修 講座の開催	講座回数	年19回	年19回		478				
11	総	農業後継者等 育成対策事業	農業の活性化を 図り、農業の多 様な担い手の確 保・育成を図 る。	農業者 及び市 民	定例定型	新規就農支援人 数	2人	2人	2人					209			4人	А	新規就農希望者 4 名名果、 就農支援を行った結類、 市内で3 発りの1 名残りの1 名残りの1 の 展した。 後りの1 名残りの1 に 内在住の方で藤沢に農地 をお持ちの地権者であま たため、藤沢市での就農 となった。
11		農業後継者等 育成対策事業								J A さがみ青壮 年部組織強化の ための補助金交 付申請の受付及 び交付事務	・補助金の交 付時期 ・会議出席件 数	・平成26 年7月 ・年9回	・平成27 年4月 ・年9回		73				
11		農業後継者等 育成対策事業								農業体験学習事 業のための補助 金交付申請の受 付及び交付事務	・補助金の交 付時期 ・会議出席件 数	・平成26 年7月 ・年2回	・平成27 年4月 ・年2回		136				
11		農業後継者等 育成対策事業								新規就農希望者 への就農支援	新規就農支援 相談件数及び 新規就農人数	年10件 年2人	・年15件 ・年3人						
12	総	農業振興地域 整備計画管理 事業	農業振興地域整備計画の進行を開発を開発を開発を開発を開発をできた。 農地では、のるいとを開発を関係を関係を関係を関係を関係した。 といる はいい はい	農業者等	政策	資料収集のため の現地調査	2回	20	2回								2 回	А	農業振興地域整備計画の 整備に向けて、県との調 整を行い、不明な点は現 地に出向き確認を行っ た。
12		農業振興地域 整備計画管理 事業								農振法に伴う県 との協議	県との協議回 数	年2回	年2回						
13	総	畜産振興事業	市内畜産農家を 支援し、畜産技 術の向上とを畜畜産 経営の安定を図 る。	茅ヶ崎産 市会及産 畜家	定例定型	畜産農家数	15戸	15戸	15戸					1, 893			13戸	А	畜産農家数は養豚農家が 2件廃業したことから 15戸から15戸に減少 した。しかしながら、肉 種事業については、 共進会を除き畜産振興を 図るため、継続的に実施 した。

																				長耒/小	生味	
	基礎情事務事				平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
	争伤手	P 未		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性		
事   f   i   lo.   =	総 舌 事	務事業名		活動量・サ	ービス量	· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1			事業の	予算の
lo.   -	ァ ラ (第22 ブ	次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	<b>化学</b> 日奴	(合計)	208, 456	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	口祭の足我	(年度)	改善内容	変施	容	①目的達成	② ニ ー ズ	③成果	事業の 方向性 法	の方向性
10	援農ティ	マ中安	援農ボランティ ア育成農業研修 講座の開催	講座回数	年 1 8 回			408														維持
11 #	農業育成	後継者等 対策事業				0. 15	240			なし						不可		未	高	高	高現状維持	寺 維持
1		这种 日 守	J A さがみ青壮 年部組織強化の ための補助金交 付申請の受付及 び交付事務	・補助金の交 付時期 ・会議出席件 数	・平成27 年7月 ・年9回			100														維持
1	農業育成	対策事業	農業体験学習事 業のための補助 金交付申請の受 付及び交付事務	・補助金の交 付時期 ・会議出席件 数	・平成27 年7月 ・年2回			140														維持
1	農業育成		新規就農希望者 への就農支援		年10件 年2人																	予算なし
12	農業備事業	集興地域 計計画管理 集				0. 41				なし						不可		未	中	高吊	高現状維持	予算なし
12	農業 整備 事業		農振法に伴う県 との協議	県との協議回 数	年4回																	予算なし
13	<b>畜産</b>	<b>[振興事業</b>				0. 28	2, 898			なし						可	2市1町合同畜 産共進会の可能 性の検討	未	高	高高	<b>写</b> 現状維持	<b>静</b>

	基	<b>基礎情報</b>											3	平成26年月	<b>支評価</b>				
	哥	事務事業					指標・	目標				実終	 責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画		る評価	
13		畜産振興事業								畜産振興のため の各種施策の実 施	畜産共進会の 開催回数	年5回	年4回		179				
13		畜産振興事業								市畜産会活動費 補助金の交付申 請の受付及び交 付事務	・補助金の交 付時期 ・部会出席回 数	・平成26 年6月 ・5回	・平成26年 10月 ・5回		190				
13		畜産振興事業								家畜改良増殖事 業補助金の交付 申請の受付及び 交付事務	・補助金の交 付時期 ・部会協議回 数	・平成27 年3月 ・年3回	・平成27年 5月 ・年3回		708				
13		畜産振興事業								家畜防疫事業補 助金の交付申請 の受付及び交付 事務	・補助金の交 付時期 ・部会協議回 数	・平成27 年3月 ・年3回	・平成27年 5月 ・年3回		92				
13		畜産振興事業								浄化槽巡回指導 及び害虫駆除殺 菌消毒剤の配布	浄化槽巡回指 導及び薬剤配 布回数	年3回	年3回		274				
13		畜産振興事業								畜産経営環境保 全対策事業補助 金の交付申請の 受付及び交付事 務	・補助金の交 付時期 ・部会協議回 数	・平成27 年3月 ・年3回	・平成27年 5月 ・年3回		450				
13		畜産振興事業								動物の収容・飼 養届の受理件数	申請件数	年1回	年0件						
14	総	農とみどりの 整備事業	農業施設 (農業 用排水路) の整 備を行うことに より農業生産の 効率を上げま す。	農業者	政策	事業の進捗状況	施設整備	施設整備	施設整備					3, 169			施設整備	С	度重なる入札不調により、26年度においては エ事延長を縮小して整備 工事を行った。
14		農とみどりの 整備事業								農道・用排水路 の整備に係る地 元調整・設計及 び整備工事	農業用水路整 備延長	295m	95 m		3, 169				

																					辰耒/	バエル
		基礎情報 ■ ■務事業			平成27年	F度計画					経営改善	<b>善方針の重点事</b>	耳原に係る取	!組		広域連	携に関する取組		4	今後の	事業展開	
	1	切于木		 活動			予算内訳	(千円)											必要	5件		
事	総括	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			 ④ 事業σ	予 算 の
事 業 No	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 208, 456	予算額 208, 456	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	)目的達成	②ニーズ	③成果	事業の性	方向性
13		畜産振興事業	畜産振興のため の各種施策の実 施	畜産共進会の 開催回数	年4回			198														維持
13		畜産振興事業	市畜産会活動費 補助金の交付申 請の受付及び交 付事務	・補助金の交 付時期 ・部会出席回 数	・平成27 年6月 ・5回			190														維持
13		畜産振興事業	家畜改良増殖事 業補助金の交付 申請の受付及び 交付事務	・補助金の交 付時期 ・部会協議回 数	・平成28 年3月 ・年3回			1, 300														維持
13		畜産振興事業	家畜防疫事業補 助金の交付申請 の受付及び交付 事務	・補助金の交 付時期 ・部会協議回 数	・平成28 年3月 ・年3回			450														維持
13		畜産振興事業	浄化槽巡回指導 及び害虫駆除殺 菌消毒剤の配布	浄化槽巡回指 導及び薬剤配 布回数	年3回			310														維持
13		畜産振興事業	畜産経営環境保 全対策事業補助 金の交付申請の 受付及び交付事 務	・補助金の交 付時期 ・部会協議回 数	・平成28 年3月 ・年3回			450														維持
13		畜産振興事業	動物の収容・飼 養届の受理件数	申請件数	年1回																	予算なし
14	総	農とみどりの 整備事業				0. 27	6, 480			なし						不可		未	间	高	高 現状維	持持
14		整備事業	農道・用排水路 の整備に係る地 元調整・設計及 び整備工事	農業用水路整 備延長	100m			6, 480														維持

課かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	基礎情報											3	平成26年月	<b></b>				
	哥	■ 務事業					指標•	目標				実終	 責					事	後評価
				対 象	事業の						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画		る評価	
15	総	農道・用排水 路整備事業	農業用道路及び 用排水路の整備 を行い、農業作 業環境の改善を 図ります。	市民及 び農業 者		整備の進捗状況	農道整備 1 83 m	農道整備 2 80m	農道整備 2 80m					6			0m	Е	度重なる入札不調により、26年度においては整備工事を行うことができなかったが、設計事務は適正に実施した。
15		農道・用排水 路整備事業								農道・用排水路 の整備に係る設 計等の事務	設計の件数	年5件	年3件		6				
15		農道・用排水 路整備事業								農道・用排水路 の整備工事	農道等整備延 長	180m	0 m		0				
16	総	農道・用排水 路維持管理事 業	農業用道路及び 用排水路の維持 管理を行い、農 作業環境の保全 を図る。	農業者	政策	事業の進捗状況	農道・用排水 路管理	農道・用排水 路管理	農道・用排水 路管理					18, 256			農道・用 水路管理	А	農業用排水路やポンプの 維持管理を適切に行っ た。
16		農道・用排水 路維持管理事 業								農道・用排水路 維持管理に係る 地元との調整及 び修繕	生産組合及び 農業者等との 連絡調整件数	年11件	年11件		908				
16		農道・用排水 路維持管理事 業								農道・用排水路 維持管理委託	農道・用排水 路修繕・浚渫 等箇所数	年25箇所	年15か所		10, 358				
16		農道・用排水 路維持管理事 業								相模川左岸土地 改良区直営維持 管理費負担金の 支出	・負担金支出 時期 ・協議会の回 数	・平成26 年4月及び 11月 ・年4回	・平成26 年5月及び 12月 ・年4回		2, 124				
16		農道・用排水 路維持管理事 業								相模川左岸土地 改良区ストック マネジメント負 担金の支出	・負担金支出 時期 ・協議会の回 数	・H 2 6年 11月及び2 7年3月 ・年4回	・平成26 年12月及 び平成27 年3月 ・年4回		793				
16		農道・用排水 路維持管理事 業								用水組合への負 担金支出	負担金の支出 時期	平成27年 2月	平成27年 3月		55				

																						辰耒小四	드마스
		基礎情報 事務事業			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	:組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	<b></b> 	
				 活動			予算内訳	(壬円)											必要	5件			
Infl. 40	終 担 し ラ	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1			4	事業の	予算の
Ń	D. ラク	(第2次美施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	K 7 1 30	(合計)	208, 456	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(年度)	改善内容	実施	容	)目的達成	②ニーズ	③ 成果	④継続性	方向性	の方向性
1	5 船	農道・用排水 路整備事業				0. 27	6, 425			なし						不可		未	一一	高	高耳	現状維持	維持
1	5	農道・用排水 路整備事業	農道・用排水路 の整備に係る設 計等の事務	設計の件数	年5件			28															維持
1	5	農道・用排水 路整備事業	農道・用排水路 の整備工事	農道等整備延 長	水路補修3 9 m及び舗 装 2 5 0 ㎡			6, 397															維持
1	6 <b>総</b>	農道・用排水 路維持管理事 業				0. 35	19, 987			なし						不可		未	高	高	高耳	現状維持	維持
1	6	農道・用排水 路維持管理事 業	農道・用排水路 維持管理に係る 地元との調整及 び修繕	生産組合及び 農業者等との 連絡調整件数	年11件			762															維持
1	6	農道・用排水 路維持管理事 業	農道・用排水路 維持管理委託	農道・用排水 路修繕・浚渫 等箇所数	年25箇所			10, 739															維持
1	6	農道・用排水 路維持管理事 業	相模川左岸土地 改良区直営維持 管理費負担金の 支出	・負担金支出 時期 ・協議会の回 数	・平成27 年4月及び 11月 ・年4回			2, 110															維持
1	6	農道・用排水 路維持管理事 業	相模川左岸土地 改良区農業用施 設防災対策事業 等負担金の支出	・負担金支出 時期 ・協議会の回 数	・H27年 11月及び2 8年3月 ・年4回			2, 163															維持
1	6	農道・用排水 路維持管理事 業	用水組合への負 担金支出	負担金の支出 時期	平成28年 2月			55															維持

課かい名 農業水産課
施策目標 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	į	<b>基礎情報</b>											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	=	事務事業					指標・	目標				実終	責					事征	<b>後評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	一フ	事務事業名	事務事業の目的・成果	象(顧客)	業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>ī</u> )	活動	1237	量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に対する取組の状況と
No	ダ	(5)1-5 (5)(1)(1)	(第2次実施計画)	<b>1 1 1</b>	区分		25年度	26年度	27年度	[ 活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画	状況	る評価	成果の分析
10		農道・用排水 路維持管理事 業								相模川左岸農業 用排水路整備事 業の負担金の支 出	・負担金支出 時期 ・協議会の回 数	年11月及び 27年3月	相模川左岸 出地トラット は は は は り い り い り い り る り り る り る り る り る り る り		0				
10		農道・用排水 路維持管理事 業								西久保堰外 1 O カ所の維持管理	ポンプ場電気料支出	6ヶ月分	6か月分		4, 018				
1	総	農地保全管理 事業	農土終農切図業とのでがの適を、広者流と理にいるとふれ民の場合では保といるといるにといるに、場では民間の様式では民間の様式では、場合では、大きない。	市民及 び農業 従事者	호	延べ来場者数	8,000人	8,000人	8,000人					5, 089			7962人	А	ふれあい館来場者数は目標値にはわずかながら届きませんでしたが、適切を維持管理を実施してくの利用者に利用者にしていただきました。また人会種支援や農地保養に係る調整を実施しました。
1	,	農地保全管理 事業									事務調整等の 件数	年3件	年3件						
1		農地保全管理 事業								農地への空き 缶・犬猫糞防止 看板作成	看板設置箇所	年30箇所	年45箇所		65				
1		農地保全管理 事業								土地改良団体連 合会への参加及 び負担金の支出	・負担金支出 時期 ・協議会への 参加回数	・平成26 年6月及び 27年1月 ・年3回	・平成26 年6月及び 平成27年 3月 ・年3回		82				
1		農地保全管理 事業								土地改良団体連 合会湘南支部へ の参加及び負担 金の支出	・負担金支出 時期 ・協議会への 参加回数	・平成26 年6月 ・年3回	・平成26 年9月 ・年3回		19				

																					長	(注)
		基礎情報 			平成27年	F度計画					経営改善	まち針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		今	後の	事業展開	
	1	事務事業 		工品			2. 答由: 12	( <b>7</b> III)											.公. 画	ıl-H-		
	総			活動	. ビュ트	-	予算内訳 当該事務事	(十円)	<del>414</del>	タヴルギ	<b>公当小羊!</b>					r÷+=#		_	必要	111	_	予
事 業 No.	括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サ		従事者数		活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善による 取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域連携の	広域連携の 具体的な内 容	①目的	2 -	③成果	事業の	
	グ			活動指標の 名称	目標値		208, 456	208, 456	画	等	方向性			(12)		実施	1	達成	ズ	果情	生	性
16		農道・用排水 路維持管理事 業	相模川左岸農業 用排水路整備事 業の負担金の支 出	・負担金支出 時期 ・協議会の回 数	相模 川 大 大 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、																	維持
16		農道・用排水 路維持管理事 業	西久保堰外10 カ所の維持管理	ポンプ場電気料支出	6ヶ月分			3, 998														維持
			多面的機能支払 事業費補助金の 支出	・県との調整 回数 ・対象団体と の調整回数	・年3回 ・年3回			160														
17	総	農地保全管理 事業				0. 43	5, 172			あり						不可		未	吉同	高高	<b>乳状維</b>	持持
17		農地保全管理 事業	県土地改良事業 団体連合会、土 地改良区等との 事務調整等	事務調整等の 件数	年3件																	予算なし
17		辰地 休土 日 <b>生</b>	農地への空き 缶・犬猫糞防止 看板作成	看板設置箇所	年30箇所			65														維持
17		農地保全管理 事業	土地改良団体連 合会への参加及 び負担金の支出	・負担金支出 時期 ・協議会への 参加回数	・平成27 年6月及び 28年1月 ・年3回			101														維持
17		事業	土地改良団体連 合会湘南支部へ の参加及び負担 金の支出	・負担金支出 時期 ・協議会への 参加回数	・平成27 年6月 ・年3回			29														維持

課かい名 農業水産課
施策目標 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	基礎情報											2	平成26年月	<b>度評価</b>				
	哥	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	象(顧客)	の性質	名称	(	目標値 第2次実施計画	画)	<b>V</b> 34	活動量	量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と
No.	ラグ		(第2次実施計画)	<del>首</del> )	区分		25年度	26年度	27年度	活動 	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)	150, 419	画	状況	る評価	成果の分析
17		農地保全管理 事業								農業ふれあい館 及び農業ふれあ い広場の維持管 理	・農業ふれあ い館数 ・農館延 ・組席回数 ・出席種祭支援	・年8, O O O 人 ・年5回 ・年1回	・年7, 9 62人 ・年5回 ・年1回		4, 923				
17		農地保全管理 事業								生産緑地の管理 に係る現地調査 及び地権者との 調整	現地調査及び 地権者等との 連絡調整件数	年10件	年10件						
17		農地保全管理 事業								生産緑地の管理	生産緑地表示 柱設置件数	5件	O件		0				
17		農地保全管理 事業								農地中間管理事業の推進に関する法律の公布及び施行に伴う事務	・農地中間管 理事業の推進 に係る県との 調整回数	•年5回	年5回			業務計画			
18	総	耕作放棄地解 消対策事業	耕作放棄地の発 生防止と解消に より、農地の有 よ効利用の促進を 図る。	農業者 及び市 民		事業実施による 対象農地面積	320a	145a	140a					35			371 a	А	利用権設 原本 を定 を を 定 別 利用権 設
18		耕作放棄地解消対策事業								耕作放棄地の発 生防止と解消実 施	・耕作成業地 解消に向けた 地権者との調整回数 ・解消手段に 関する周知回	·年24回 ·年4回	·年24回 ·年4回		35				
19	総	柳島向河原地 区土地利用推 進事業	柳島向河原地区 の営農環境の改 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		政策	事業の進捗状況	詳細設計	用地買収	管路敷設工事					3, 249		業務計画	雨水排水 管敷設工 事の実施		下、

		h +++ l-+ +n																			及水	<b>八生</b> 林
		⊌礎情報 ————— ■務事業			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	含後σ.	事業展開	
	Π			活動			予算内訳	(千円)											必要	性		予
事 業 No.	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善によ る 取り組みの	目標(数値目標等)	目標の定義	改善時期	具体的な 改善内容	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内	1	② = 	3	④ 事業( 継 方向(	算
No.	ラグ	(第2次美加計画)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計)	208, 456	画	等	方向性	(效胆口保守)		(年度)	以告內各	実施	容	自的達成	ズ	③ 成果	④ 事業( 継 方向 続 性	の方向性
17		事業	農業ふれあい館 及び農業ふれあ い広場の維持管 理	・農業ふれあ い館 経延べ 者 数日合定例 会 ・出席種祭支援	・年8, 0 00人 ・年5回 ・年1回			3, 624		あり	④選択と集中 の徹底・自主 財源の確保	2 6 年度	広告掲載実施 時期	26	農業ふれあい館 出入マットへのの 告掲載による 主財源の確保を 図る							維持
17		農地保全管理 事業	生産緑地の管理 に係る現地調査 及び地権者との 調整	現地調査及び 地権者等との 連絡調整件数	年10件																	予算なし
17		農地保全管理 事業	生産緑地の管理	生産緑地表示柱設置件数	5件			52														維持
17		農地保全管理 事業	農地中間管理事 業の推進に関す る法律の公布及 び施行に伴う事 務	・農地中間管理事業の推進 に係る機構と の調整回数	•年5回			1, 301														予算なし
18	総	耕作放棄地解 消対策事業				0. 35	197			なし						済	2市1町農地情 報の共有	未	硘	高	高 現状維	持持
18		耕作放棄地解 消対策事業	耕作放棄地の発 生防止と解消実 施	解消に放来地 解消に向けた 地権者数 ・解消手段に 関する周知回	·年24回 ·年4回			197														維持
19		柳島向河原地 区土地利用推 進事業				0. 74	42, 743		業務計画	あり						不可		未	旭	高	高 現状維	増やす

課かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	<b>基礎情報</b>											3	平成26年月	<b>生評価</b>				
	哥	事務事業 					指標・	目標				実統	責					事	<b></b> 参評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	10)	活動		量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
110.	Ź		(3)20(人)他们自	Ŭ	分		25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画	DVD	る評価	180,800,111
19		柳島向河原地 区土地利用推 進事業								柳島向河原地区 土地利用基本計画に基づく事業 の実施	推進体制づくり支援	平成27年 3月	平成27年 3月		1, 300	業務計画			
19		柳島向河原地 区土地利用推 進事業								(仮称) 柳島スポーツ公園整備 及び周辺土地利 用に関する調整	下水道工事協議	年4回	年4回		1, 949	業務計画			
19		柳島向河原地 区土地利用推 進事業																	
20	総		海岸の自然環境 の再生と景観の 修復を図る。	市民及 び海岸 来訪者	以 生	事業の進捗状況	事業プログラ ムの進行管理	事業プログラ ムの進行管理	事業プログラ ムの進行管理					22, 192		業務計画	適切に事 務調整が 進められ た	С	常設トイレの整備は外的 要因により目標が達成できなかったが、平成27年 6月末日までに整備します。また、海岸づくり推 構の活動支援を実施 することによりプログラム の進行管理を行うこと ができた。
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業									茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 庁内調整会議	年6回	年4回			業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業								海岸づくり推進 機構の活動支援	海岸づくり推 進機構委員会 への参加回数	年12回	年12回			業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業								茅ヶ崎海岸グラ ンドプラン事業 計画を推進する ため、国、県等 との調整事務	国・県等との協議回数	年4回	年2回			業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業								国有海浜地払い 下げ後に関係機 関との調整・協 議	電線管理者調整会議	年2回	未実施			業務計画			

		基礎情報																				辰禾小性	
		事務事業			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	<b>今後</b> 0	の事業	展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性			予
4	総括フラ	事務事業名(第2次実施計画)		活動量・サ	ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善によ る 取り組みの	目標(数値目標等)	目標の定義		具体的な 改善内容	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内	二十二	@ : -	3	<b>④</b> 継	事業の 方向性	算
r	0.   ラ   グ		活動	活動指標の 名称	目標値		(合計) 208, 456	208, 456	画	等	方向性	(MEDINA)		(年度)	W B F 7 B	実施	容	自的達成	ー ズ	③ 成果	4 継続 性	) I-1 [I	の方向性
1	9	柳島向河原地 区土地利用推 進事業							業務計画	あり	①事業実施主 体の最適化	27年度	農地所有者と 地域住民ング マッチンの構 を時期	27	地権書の場合を 地権者を を を を の の の の の の の の の の の の の								減らす
1	9	柳島向河原地 区土地利用推 進事業	(仮称) 柳島スポーツ公園整備 及び周辺土地利 用に関する調整	排水管敷設延 長	93m			42, 743	業務計画														増やす
1	9	柳島向河原地区土地利用推進事業	道の駅建設を踏まえた側面支援に係る地元調整 及び実験事業の 実施	・地元調整回数 ・実験事業の 実施	・年3回 ・年度内																		予算なし
2	0 総	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業				0. 11	100		業務計画	あり						不可		未	一	高	高罗	見状維持	維持
4	0	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																					予算なし
2	0	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																					予算なし
4	0	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																					予算なし
2	0	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業	国有海浜地払い 下げ後に関係機 関との調整・協 議	電線管理者調 整会議	年2回				業務計画														予算なし

業務棚卸評価シート (左側)

機かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	1												3	平成26年月	要評価 要評価				
	Ę	事務事業					指標・	目標				実紀	<del></del>					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				_ 分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	Ш		る計画	
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業								海・浜の利用の マナーアップに ついて、海岸・ 海上からの啓発 活動を行う	漁港海岸利用 啓発活動	7月及び8月 に各1回実 施	1 回		0	業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業								無償譲与地への 海岸利便施設の 設置	公衆用トイレ を含む海岸利 便施設の設置	平成27年3 月末	平成27年 6月末日予 定		22, 192	業務計画			
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業								市有地の有効活 用	設置に関する 内部検討回数	年4回	年2回			業務計画			
21	総	つり・さかな の市)	地産 から 地産 から 地産 から から を から から を で がまる 通い 体種 で いっと や り た 変 を が 、 で ま と で	市民	定例定型	開催支援	さかなまっつ りさかな年20 りさかな日 年20 中 第 年2 1 9 7 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1	さかなまっつ りさかな年20 りさかな年2回 年2回 第一: 年4回	さかなまつ り: 年2回 さかなの句: 年2回 年2回 デー: 年4回								さり 2 か:回な 年 の 2 か 1 回な 年 の 2 か 1 回物 :回 か 1 回か	А	さかなまつり、さかなの 市、初摘みわかめまつ り、買い物ツアーに関し て予定通り実施すること ができ、すでに成果がで ている。
21		地産地消の推 進 (さかなま つり・さかな の市)								春・秋の農業まつりの一環として開催。開催に伴う調整	・り(丸の・り) (丸の・り) (丸の・り) (丸の・り) (丸の・り) でいる (丸	·年2回 ·年2回	·年2回 ·年2回						
21		地産地消の推 進 (さかなま つり・さかな の市)								さかなの市開催に伴う調整	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	·年2回 ·年2回	·年2回 ·年2回						
21		地産地消の推 進(生わかめ まつり)								生わかめまつり 開催の調整及び 学校給食への食 材の提供の為の 調整	・つ学食う業の・つい学食う業の・ついでは、おりなりでは、おりないでは、いかでは、いかでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、い	·年1回 ·年3回	·年1回 ·年3回						

	-	보 7林 ki主 보기																			,及木,	小生味
		基礎情報 ————— 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	きち針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		今	後σ	事業展開	
	1	₱份爭未 		 活動			予算内訳	(手円)											必要	性		
	総			活動量・サ	ービス量		当該事務事		業	経営改善	経営改善によ					広域			2.9			予質
事 業 No.	括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動		LAT	従事者数	業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	務計	方針での 位置付け	る 取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	連携の	広域連携の 具体的な内 容	1 目的	②ニーズ	③ 成 果	④ 事業( 継 方向) 続 性	第の方向性
140.	グ			活動指標の 名称	目標値		208, 456	208, 456	画	等	方向性			(+/又)		実施	Ψ.	的達成	ズ	果	税 性 	向 性
20			海・浜の利用のマナーアップについて、海岸・ 海上からの啓発活動を行う	漁港海岸利用 啓発活動	7月及び8月 に各1回実 施			100	業務計画													維持
20		ランドプラン	無償譲与地への 海岸利便施設の 設置	公衆用トイレ を含む海岸利 便施設の設置	平成27年 6月末																	減 ら す
20		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																				予算なし
21	総	地産地消の推 進 (さかなま つり・さかな の市)				0. 17				なし						不可		未	高	高	高  拡大	予算なし
21		地産地消の推 進 (さかなま つり・さかな の市)	つりの一環とし	・さ開発 さまり は は は は は は は は は は な ま で り は な は は な ま で り は な ま で り は な ま で り は な ま で り は な は か は な は な は な は な は な は な は な は な	·年2回 ·年2回																	予算なし
21		地産地消の推 進 (さかなま つり・さかな の市)	さかなの市開催に伴う調整	・さかなの市 開催に伴う 茅ヶ崎市漁業 協同整回数 ・支援	・年2回 ・年2回																	予算なし
21		進(生わかめ	生わかめまつり 開催の調整及び 学校給食への食 材の提供の為の 調整	・つ学食う業の・つ学食う業の・・つ学校村茅協調生りをはいる。 まびの伴漁とのでは、まないのは、まないは、まないのは、ま	・年3回 ・年1回																	予算なし

業務棚卸評価シート (左側)

腰かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	基礎情報											3	平成26年月	<b>要評価</b>				
	事	事務事業					指標•	目標				実終	責					事	<b>後評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区	名称	(:	目標値 第2次実施計画	<b>i</b> )	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	_ グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画		る評価	
21		地産地消の推 進(買い物ツ アー等)								買い物ツアー、 親子買い物ツ アーによる海産 物の地産地消の 推進及び新たな 販路紹介	買い物ツアー 等の提案及び 調整事務回数	年4回	年4回						
22	総	漁業近代化資 金等利子補給 金	漁業経営の安定 化	漁業協同組合員	定例定型	利子補給の新規 受付件数	年3件	年1件	年1件					215			年2件	А	漁業経営の安定化のため の事業であり、当初予定 していたとおり事業を実 施することができ成果が でている。
22		漁業近代化資 金等利子補給 金								漁業近代化資金 等利子補給事務	・漁業近代化 資金等利子補 給件数 ・漁金等利知子 給の周知回数	・年2件 ・年1回	·年2件 ·年1回		215				
23	総	漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	漁港施設・漁港 区域の利用者の 利便性向上のた め、適切な管理 を行う	漁港関 係者管託 委者	例定	堆積砂の除去業 務委託	堆積砂の除去: 随時	堆積砂の除去: 随時	堆積砂の除去: 随時					2, 699			年4回	А	漁港区域内の堆積砂除去 を計画的かつ効率的に実 施することで適切な管理 を行うことができ成果が でている。
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								漁港外郭施設の 破損状況の点検	漁港外郭施設 点検日数	年24日	年24日						
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								茅ヶ崎漁港管理 条例第3条に基 づき、毎年茅ヶ 崎漁港維持運営 計画の作成	茅ヶ崎漁港維 持運営計画作 成	平成27年 3月末	平成27年 3月末						
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								漁港台帳、海岸 保全区域台帳等 の管理・更新の 事務	台帳の管理・ 更新	年 1 回	年1回						
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								荷捌所雑排水槽 の清掃等 (委託)	清掃回数	年 1 回	年1回		103				
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								自動車・船舶類 放置禁止区域に おける放置禁止 物件の処理(委 託)	放置禁止物件 の処理	年2回	未実施		0				

																						辰耒小四	E #A
		と礎情報 			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後(	の事業	業展開	
	- 神	孫事業		 活動			予算内訳	(壬四)											必要	5性	$\overline{}$		
	総			活動量・サ	<u></u> ービュ島		当該事務事	(111)	業	経営改善	経営改善によ					広域		•	北3	Z II			予算
事 業 No.	括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動		こハ里	従事者数	業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	務計	方針での 位置付け	取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	連携の	広域連携の 具体的な内 容	1)目的	② <u>-</u>	③ 成 果	④継続性	事業の 方向性	の方
INU.	グ		石利	活動指標の 名称	目標値		208, 456	208, 456	画	等	方向性			(平度)		実施	谷	達成	ーズ	果	続 性		向性
21		地産地消の推 進(買い物ツ アー等)	買い物ツアー、 親子買い物ツ アーによる海産 物の地産地消の 推進及び新たな 販路紹介	買い物ツアー 等の提案及び 調整事務回数	年4回																		予算なし
22	総	漁業近代化資 金等利子補給 金				0. 15	236			なし						不可		未	心	心	高	現状維持	維持
22		漁業近代化資 金等利子補給 金	漁業近代化資金 等利子補給事務	・漁業近代化 資金等利子補 給件数 ・漁業近代化 資金等利子朝 給の周知回数	·年1件 ·年1回			236															維持
23	総	漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務				0. 48	3, 317			なし						不可		未	硘	硘	- 高	現状維持	維持
23			漁港外郭施設の 破損状況の点検	漁港外郭施設 点検日数	年24日			218															予算なし
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	茅ヶ崎漁港管理 条例第3条に基 づき、毎年茅寅 崎漁港維持運営 計画の作成	茅ヶ崎漁港維 持運営計画作 成	平成28年 3月末																		予算なし
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	漁港台帳、海岸 保全区域台帳等 の管理・更新の 事務	台帳の管理・ 更新	年1回																		予算なし
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	荷捌所雑排水槽 の清掃等 (委託)	清掃回数	年1回			103															維持
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	自動車・船舶類 放置禁止区域に おける放置禁止 物件の処理(委 託)	放置禁止物件 の処理	年2回			16															維持

課かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	基礎情報											3	平成26年月	<b>隻評価</b>				
	事	務事業					指標•	目標				実紀	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フェ	事務事業名	事務事業の目的・成果	象 (顧客)	の性質	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動		量・サービ	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に対する取組の状況と
NO.	ラグ		(第2次実施計画)	<u> </u>	区分		25年度	26年度	27年度	. 一道到	活動指標の 名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	画	状況	る評価	成果の分析
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								自動車・船舶類 放置禁止区域に おける放置禁止 物件の規制・管 理等の事務	放置禁止物件 の現地調査	年2回	年2回						
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								漁港区域内にお ける堆積砂除去 等 (委託)	漁港区域内維 持管理委託	年5回	年4回		2, 596				
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								漁港区域・海岸 保全区域の公共 空地における占 用等の許可及び 占用料の徴収	占用許可	年19件	年22件						
23		漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務								漁港施設の使 用・占用許可及 び使用・占用料 の徴収	使用・占用許 可	年7件	年8件						
24	総	海岸周辺安全 対策事業	ライフセービン グ支援協議会等 への参加及び渚 の交番設立支援 を行う。	海岸利用者	定例定型	支援協議会等へ の参加や負担金 の支出	支援協議会等 への参加年 1 〇回	支援協議会等 への参加年 1 〇回	支援協議会等 への参加年 1 〇回					270			年8回		渚の交番方向性を示すことでは、 一定の方向性を示すことできた。 ができた。また、ライセービング代代を当本との連目 接を強めるけてすでに成 果がでている。
24		海岸周辺安全 対策事業								ライフセービン グ支援協議会へ の参加	・支援協議会 総会参加 ・支援協議会 定例会参加 ・負担金の支 出	·年1回 ·年2回 ·平成26 年5月	·年1回 ·年2回 ·平成26 年5月		270				
24		海岸周辺安全 対策事業								ライフセービン グ支援協議会あ り方検討会、連 絡会への参加	・あり方検討 会参加 連絡会参加	·年2回 ·年2回	・未実施 ・年2回						
24		海岸周辺安全 対策事業								ライフセービン グ活動拠点設置 支援	渚の交番の設 置に向けた協 議及び支援	年12回	年3回						
25	総	巻き揚げ機・ 防護柵等修繕 事業	機器の故障や老 朽化した柵など の早期の修繕を 行います。	茅ヶ崎 市漁業 協同組 合	例	漁港施設修繕	随時	随時	随時					72			年2件		漁港施設の適切な管理に より、即時に修繕対応が でき成果がでている。

_																					辰	美米水压	: 本
		基礎情報 事務事業			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後σ	事業原	展開	
-		1377		 活動			予算内訳	(千円)											必要	更性			
	事	1 古双古坐力		活動量・サ	ービス量	- - /	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	口দ《中关	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			 ④ 事	事業の	予算の
į	事	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 208, 456	予算額 208, 456	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	日的達成	②ニーズ	③ 成果	④ 事 継 続 性	方向性	方向性
	23	漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	自動車・船舶類 放置禁止区域に おける放置禁止 物件の規制・管 理等の事務	放置禁止物件 の現地調査	年2回																		予算なし
	23	漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	漁港区域内にお ける堆積砂除去 等 (委託)	漁港区域内維 持管理委託	年5回			2, 980															維持
	23	漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	漁港区域・海岸 保全区域の公共 空地におけるより 用等の許可及び 占用料の徴収	占用許可	年19件																		予算なし
,	23	漁港外郭施 設・漁港区域 の維持管理事 務	漁港施設の使 用・占用許可及 び使用・占用料 の徴収	使用・占用許 可	年7件																		予算なし
	24 <b>£</b>	海岸周辺安全対策事業				0. 2	270			なし						不可		未	高	高	高現物	状維持	維持
	24	海岸周辺安全 対策事業	ライフセービン グ支援協議会へ の参加	・支援協議会 総会参加 ・支援協議会 定例会参加 ・負担金の支 出	・年1回 ・年2回 ・平成27 年5月			270															維持
	24	海岸周辺安全 対策事業	ライフセービン グ支援協議会あ り方検討会、連 絡会への参加	・あり方検討 会参加 連絡会参加	·年2回 ·年2回																		予算なし
	24	海岸周辺安全 対策事業	ライフセービン グ活動拠点設置 支援	渚の交番の設 置に向けた協 議及び支援	年4回																		予算なし
	?5 <b>£</b>	巻き揚げ機・ 防護柵等修繕 事業				0. 1	365			なし						不可		未	高	高	高現物	状維持	維持

課かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	基礎情報											ž	平成26年	<b>变評価</b>				
	틕	事務事業					指標•	目標				実統	真					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	象(顧句	の	名称	(:	目標値 第2次実施計画	<b>i</b> )		活動量	量・サービス 	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と
No	ラグ	(第2次天旭計画)	(第2次実施計画)	客)	性質区分		25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)	150, 419	画	状況	る評価	成果の分析
25		巻き揚げ機・ 防護柵等修繕 事業								漁港施設等修繕	漁港施設修繕	故障等発生時即時対応	年2件		72				
26	総	港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務	各会の協議、 をかいはなかいはない。 を参すを書いる。 を参うをできる。 を参うをできる。 を参うをできる。 を参うをできる。 を参うをできる。 を参うをできる。 をある。 をある。 をある。 をある。 をある。 をある。 をある。 でいまる。 でいる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいま。 でいまる。 でいま。 でいまる。 でいまる。 でいま。 とっ。 でいま。 とっ。 とっ。 とっ。 とっ。 とっ。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	漁業関係者	定例定型	調査実施回数及 び参加回数	調査:4回 参加:各1回以 上	調査:4回 参加:各1回以 上	調査:4回 参加:各1回以 上					305			調査: 5 回 参加:各1 回以上	Α	漁業協同組合との調整や 各団体との協議会への参 加、港勢調査をはじめと する事務事業の目的を達 成することができすでに 成果がでている。
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								湘南祭 特を 大使 中 を は で は で は で が で か で か で か で か で で で で で で で で で で	調整会議	年1回	年8回						
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								県漁業協同組合 連合会総会への 参加及び負担金 の支出	神奈川県漁業 協同組合連合 会総会出席回 数及び負担金 支出	・年1回 ・26年8月	・年1回 ・26年8月		90				
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								相模湾地域遊 魚・海面利用協 議会総会への参 加及び負担金の 支出	相模湾地域遊漁・海面利用 協議会総会出 席回数及び負 担金支出	・年1回 ・26年12月	・年1回 ・26年12月		15				
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								県水難救済会総 会への参加及び 負担金の支出	神奈川県水難 救済会総会出 席回数及び負 担金支出	・年1回 ・26年6月	・年1回 ・26年6月		200				
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								(財)神奈川県 栽培漁業協会等 との連絡調整事 務	連絡調整会議	年1回	年1回						
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								(株)茅ヶ崎丸 大魚市場との連 絡調整事務	連絡調整会議	年12回	年6回						

		#	ᆥᄷᄹᇸ																				辰未小!	- HAIN
_			፟  ■務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	∲後(	の事業	業展開	
-		1	-123 <del>-</del> 7 - X		 活動			予算内訳	(千円)											必要	·····································			
	事	総括	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1	②		<b>4</b>	事業の	予算の
	No.	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 208, 456	予算額 208, 456	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	②ニーズ	③ 成果	④ 継続 性	方向性	方向性
	25		巻き揚げ機・ 防護柵等修繕 事業	漁港施設等修繕	漁港施設修繕	故障等発生 時即時対応			365															維持
	26	総	港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務				0. 12	305			なし						不可		未	回	副	高	現状維持	維持
	26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体	湘漁すの ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	調整会議	年1回																		予算なし
	26		漁港関連団体	県漁業協同組合 連合会総会への 参加及び負担金 の支出	神奈川県漁業 協同組合連合 会総会出席回 数及び負担金 支出	·年1回 ·27年8 月			90															維持
	26		流物保管及び漁港関連団体	相模湾地域遊 魚・海面利用協 議会総会への参 加及び負担金の 支出	相模湾地域遊漁・海面利用協議会総会出 席回数及び負担金支出	・27年1			15															維持
	26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務	県水難救済会総 会への参加及び 負担金の支出	神奈川県水難 救済会総会出 席回数及び負 担金支出	·年1回 ·27年6 月			200															維持
	26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務	(財)神奈川県 栽培漁業協会等 との連絡調整事 務	連絡調整会議	年 1 回																		予算なし
	26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務	(株)茅ヶ崎丸 大魚市場との連 絡調整事務	連絡調整会議	年12回																		予算なし

機かい名 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	基	<b>基礎情報</b>											3	平成26年	<b>支評価</b>				
	틕	事務事業					指標•	目標				実終	<b>基</b>					事	<b>後評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	象(顧客)	の	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)		活動量	量・サービス 	ス量 	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務	事業の指 標の達成	26年度の取組	事務事業の目的に 対する取組の状況と
No	ラグ	(第2次実施計画)	(第2次実施計画)	客	性質区分		25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)	150, 419	計画	状況	に対す る評価	成果の分析
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								漁船隻数、漁業 協同組合員数、 陸揚げ量等の統 計調査の実施	港勢調査	年1回	年1回						
26		港勢調査・漂 流物保管及び 漁港関連団体 連絡調整事務								近隣行政機関と 漂流物に関する 照会・回答及び 保管事務	漂流物調査	漂流物発生 時即時対応	年4件						
27	総	の維持管理事 務	中海岸・浜須 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	海岸利用者	定例定型	仮設トイレ管理 委託	トイレ管理: 年間250日	トイレ管理: 年間250日	トイレ管理: 年間250日					1, 134			年間250日	А	海岸利用者の利便性向上 に向けて、すでに成果が でている。
27		海岸保全区域 の維持管理事 務								海岸仮設トイレ (6基)の清掃 等業務(委託)	海岸仮設トイ レ清掃等業務 回数	年250回	年250回		1, 134				
28	総	海岸侵食防止 対策促進事業	侵食の著しい海 岸線を豊かな海 浜に再生するよ う国・県に要望 します。	海岸利用者	定例定型	海岸侵食防止対 策促進要望回数	国1回 県1回	国1回 県1回	国1回 県1回								年2回	А	国や県へ茅ヶ崎海岸の整備等について要望書を継続的に提出し、事業の目的の達成に向けてすでに成果がでている。
28		海岸侵食防止 対策促進事業								国、県へ茅ヶ崎 海岸の整備等に ついての要望書 を提出	海岸侵食防止 対策促進要望 回数	年2回	年2回						
29	総	海岸侵食防止 対策推進事業	漁港西側に堆積 する砂を県と連携 し一次に は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	海岸利用者	定例定型	堆積砂の移動	3, 000㎡	3, 000㎡	3, 000㎡					3, 031			3, 000 m²	А	県との調整により目標値 のとおりの堆積砂の運搬 を実施できた。さらに、 県予算にて別途2,000㎡ の堆積砂を連搬すること ができ、成果がでてい る。
29		海岸侵食防止 対策推進事業								工事の設計、監 理	茅ヶ崎漁港海 岸整備工事	年1件	年1件						

		T## 1-# +D																				辰未小/5	- H/I\
		碳情報  孫事業			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性			~
事業	総括フラ	事務事業名	活動	活動量・サ	ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善によ る 取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内 容	①目的達成	@ <u>-</u>	③ 成果	<b>④継続性</b>	事業の 方向性	予算の方
	グ		711.20	活動指標の 名称	目標値		208, 456	208, 456	画	等	方向性			(牛皮)		実施	世	達成	ブズ	果	性		方向性
26		流物保管及び   漁港関連団体	漁船隻数、漁業 協同組合員数、 陸揚げ量等の統 計調査の実施	港勢調査	年 1 回																		予算なし
26		流物保管及び   漁港関連団体	近隣行政機関と 漂流物に関する 照会・回答及び 保管事務	漂流物調査	漂流物発生 時即時対応																		予算なし
27	総	海岸保全区域 の維持管理事 務				0. 31	972			なし						不可		未	恒	硘	高耳	見状維持	減らす
27		海岸保全区域 の維持管理事 務	海岸仮設トイレ (4基)の清掃 等業務(委託)	海岸仮設トイ レ清掃等業務 回数	年250回			972															減らす
28	総	海岸侵食防止 対策促進事業				0. 13				なし						不可		未	高	高	高耳	見状維持	予算なし
28		海岸侵食防止   対策促進事業	国、県へ茅ヶ崎 海岸の整備等に ついての要望書 を提出	海岸侵食防止 対策促進要望 回数	年2回																		予算なし
29	総	海岸侵食防止 対策推進事業				0. 25	3, 219			なし						不可		未	心	高	高耳	見状維持	維持
29		海岸侵食防止 対策推進事業		茅ヶ崎漁港海 岸整備委託	年1件																		予算なし

**課かい名** 農業水産課 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

	į	基礎情報											3	平成26年月	<b>要評価</b>				
	1	事務事業					指標・	目標				実約	責					事征	<b></b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事	総括		事務事業の	象	ത		(1	目標値 第2次実施計画	π)		活動量	量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業	事業の指	26年度	事務事業の目的に
事業 No	フ	事務事業名 (第2次実施計画)	目的·成果 (第2次実施計画)	顧客	性質区	名称	(3	<b>新之外</b> 交池时已	47	活動	活動指標の			決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	務計画	務計画 業務計画 業務計画 業務計画 本	対する取組の状況と成果の分析	
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419			る評価	
25	9	海岸侵食防止対策推進事業								競争入札による 請負工事を実施 (集積・積み込 み)	茅ヶ崎漁港海 岸整備工事	3, 000 m³	3, 000 m³		3, 031				
25	)	海岸侵食防止対策推進事業								と県市連携によ	打合せ及び芸	年10回	年5回						
30	総	茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業	漁港施設の老朽 化に対し、機能 保全計画策定及 び長寿命化を図 る。	茅ヶ崎 漁港利 用者	政策	老朽化対策工事	機能保全計画 策定	詳細設計施工工法協議	水中コンク リート注入							業務計画	計画及び 工法の承		目標どおり事業を実施で き成果がでている。
30	)	茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業								水産物供給基盤 機能保全計画に 基づく工法等の 協議	工法等の協議	平成27年3 月末	平成27年3 月末			務計			
30	)	茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業																	
30	)	茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業																	
3	総	漁港周辺安全 対策事業	漁港周辺の堆積 砂の除去や放置 車両等の監視を 行い、臨港道路 等の通行を確保 する。	漁港及 び漁港 周辺利 用者	定例定型	業務委託に係る 調整回数	年6回	年6回	年6回					400			年6回	Α	漁業協同組合との連携に より、目標どおり事業を 実施することができすで に成果がでている。
3	1	漁港周辺安全 対策事業								漁港周辺の安全 対策・清掃(委 託)	漁港区域内清 掃及び堆積砂 移動等回数	年6回	年6回		400				

	基	<b>基礎情報</b>			平成27年	主度計画					<b>奴</b>	善き方針の重点事	三百一次 ス形	幺日		广播油	選携に関する取組		_	>丝/	の事業	* 屈 閂	
	事	務事業			十成2)1	十度計画					柱名以名	・カッツ里点す	場に示る以	. 자且		瓜圾连	-			7 1久 0	ル 争未	:	
	445			活動			予算内訳	(千円)											必要	性			予
事	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善によ る	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	① 目	(2)		<b>4</b>	事業の	予算の
業 No	ラ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	- I	従事者数	予算額 (合計)	予算額	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	日的	②ニーズ	③ 成果	④継続性	方向性	の方向性
	グ			名称	目標値		208, 456	208, 456	1	ग	N I III					大儿		的達成	ズ	果	性		性
29		海岸侵食防止 対策推進事業	競争入札による 請負委託を実施 (集積・積み込 み)	茅ヶ崎漁港海 岸整備委託	3, 000 m²			3, 219															維持
29			と県市連携によ	打古せ及び云	年10回																		予算なし
30	総	茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業				0. 4	66, 000		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	拡大	増やす
30		茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業	水産物供給基盤 機能保全計画に 基づく工法等の 協議	工法等の協議	平成28年 3月末				業務計画														増やす
30		茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業	水産物供給基盤 機能保全計画に 基づく詳細設計 委託	詳細設計委託	平成27年 9月末			6, 000	業務計画														増やす
30		茅ヶ崎漁港防 波堤老朽化対 策事業	水産物供給基盤 機能保全計画に 基づく工事	進捗率	8. 6%			60, 000	業務計画														増やす
31	総	漁港周辺安全 対策事業				0. 17	400			なし						不可		未	硘	高	高耳	現状維持	維持
31		漁港周辺安全 対策事業	漁港周辺の安全 対策・清掃(委 託)	漁港区域内清 掃及び堆積砂 移動等回数	年6回			400															維持

課かい名 農業水産課
施策目標 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

基礎情報 事務事業 指標・目標 対 事業													3	平成26年月	度評価				
	Ę	事務事業					指標・	目標				実統	責					事	<b>後評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業N	美   フ D.   ラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区分	名称	(	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量	量・サービス   		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419	刯		る計画	
3	2 総	茅ヶ崎漁港北 側駐車場等整 備事業	漁岸のの及べ行ま然し使側のま業駐車ないでいた環では、して場に、は、いて場に、は、いて場に、は、いて場に、の全的のはのと、ほののとのと、は、いて場に、の全のはのと、は、の全のはのといると、は、の全のはのと、は、いては、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	漁港及 び漁港 周辺利 用者	政策	土地利用計画協 議	年1回	年1回	年1回								年1回	А	県水産課との協議を実施 し、整備に向けた事務整 は、成果達成に向けた活動を継続的に行っ た。
3	2	茅ヶ崎漁港北 側駐車場等整 備事業				土地利用計画協議	年1回	年1回	年1回	漁港北側駐車場 及び多目的スペースの整備に向け、県との調整を行う	漁港背後地の 土地利用計画 変更協議	年1回	年1回						
88	88 #8	災害応急対策 活動																	
88	88	災害応急対策 活動								応急対策活動マ ニュアルの充実		26年5月	26年5月						
88	18	災害応急対策 活動								応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	26年5月	26年5月						
88	88	災害応急対策 活動								所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	所属内での訓 練・研修実施 年1回 年1回							
88	88	災害応急対策 活動								統括調整部応急 復旧対策班、物 資対策班の応急 対策活動の習熟	統括調整部応 急復旧対策 班、物資対策 班での訓練・ 研修等の実施	年2回	年2回						
										災害時協定締結 先との連携強化	災害時の対応 についての協 議	年1回	年1回						

																						辰耒 水 四	- 11/1
		基礎情報  事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後の	の事業	業展開	
		1377		 活動			予算内訳	(千円)											必要	更性			
:	総括	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			<b>4</b>	事業の	予算の
ı	 	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計)	予算額	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	①目的達成	②ニーズ	③ 成果	④ 継 続 性	方向性	の方向性
				-12 10			208, 456	208, 456										成	^		11		ΊΞ
	2 **	茅ヶ崎漁港北 側駐車場等整 備事業				0. 39				なし						不可		未	回	高	高	現状維持	予算なし
	2	茅ヶ崎漁港北 側駐車場等整 備事業	ペースの整備に	漁港背後地の 土地利用計画 変更協議	年1回																		予算なし
8	38 #	災害応急対策 活動				0. 15				なし													
8	38	災害応急対策 活動	応急対策活動マ ニュアルの充実		26年5月																		
8	38	災害応急対策 活動	応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	26年5月																		
8	38	災害応急対策 活動	所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	年1回																		
8	38	災害応急対策 活動	統括調整部応急 復旧対策班、物 資対策班の応急 対策活動の習熟	統括調整部応 急復旧対策 班、物資対策 班での訓練・ 研修等の実施	年2回																		
			災害時協定締結 先との連携強化	災害時の対応 についての協 議	年1回																		

課かい名 農業水産課
施策目標 農業・水産業の振興と農地・海浜の保全・活用を進める

		基礎情報											ž	平成26年	度評価				
		事務事業					指標・	目標				実約	責					事征	<b>後評価</b>
				対象	事業					活動			決算内訳	(千円)					
3	総はお		事務事業の		の		(5	目標値 第2次実施計画	<u> </u>		活動量	・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの	業	事業の指	26年度	事務事業の目的に
ļ	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	顧客	性質区分	名称		<b>新2久天</b> 旭可臣	47	活動	活動も描り			決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	<sup>亲</sup> 務計画	事業の指標の達成 状況	の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	5年度 26年度 27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	150, 419	150, 419			る評価		
										関係機関との連携強化	災害時の対応 についての協 議	年1回	年1回						
8	38 総	庁内共通事務			定例定型									238					
8	38	庁内共通事務													238				

		基礎情報 事務事業			F度計画				経営改善方針の重点事項に係る取組							携に関する取組						
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性		
1	総話			活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業	経営改善 方針での	経営改善によ			改善		広域	広域連携の	1	<u></u>		- - -	算
# **	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動指標の		従事者数	予算額 予算額 (合計)		業務計画	位置付け	る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 実施	広域連携の 具体的な内 容	①目的達成	2   (	③成果	事業の方向性	の方向性
	グ			名称	目標値		208, 456	208, 456		等	万问注					<b>美</b> 肔		達成	ズ	果 竹		性
			関係機関との連 携強化	災害時の対応 についての協 議	年1回																	
8	8 総	庁内共通事務				0. 72	330			あり												
88	88	庁内共通事務						330		あり	④選択と集中 の徹底・自主 財源の確保	2 6 年度	広告掲載実施 時期	26	農業水産課所有 のトラックへの 広告掲載							